

令和 6年度予算見積調書

課室名: 消防課
 担当名: 消防広域担当
 内線: 8171

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P6	消防広域化推進費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	消防広域化推進費		
事業期間	平成18年度～ 令和 6年度	根拠 法令	消防組織法第33条			針路 分野施策	01 0101	災害・危機に強い埼玉の構築 危機管理・防災体制の再構築	SDGsゴール 11 SDGsターゲット	11 11-1, 11-2, 11-3,
1 事業の概要 消防組織法第33条に基づき、市町村の自主的な消防の広域化等を支援し、消防力の強化を図る。そこで、広域化等の実現に向け、関係市町村や消防本部への説明、調整等を行う。 消防広域化に係る会議等の開催 203千円				5 事業説明 (1) 事業内容 県内各市町村・消防本部を対象とした勉強会や広域化推進委員会を開催する。 また、小規模消防本部等を訪問し、消防広域化等の情報提供及び意見交換を行う。 (2) 事業計画 協議会等への参加 勉強会の実施 消防本部への訪問 (3) 事業効果 大規模災害等に対する的確・迅速に対応できるようになり、県民の安心・安全の確保が図れる。 令和2年度 消防本部訪問3回、勉強会実施2回、協議会等への参加10回 令和3年度 消防本部訪問10回、勉強会実施1回、協議会等への参加6回 令和4年度 消防本部訪問4回、勉強会実施1回、協議会等への参加9回 【活動指標(アウトプット)】消防広域化等に係る気運の醸成、消防広域化等の協議の進展 【成果指標(アウトカム)】消防広域化の実現、消防指令業務の共同運用の実現						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	203							203	△52	
前年額	255							255		

事業内訳書

事業名	消防広域化推進費		
単位事業名	消防広域化に係る会議等の開催	予算額	203千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	203	20	
合計	203	20	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	166	65	消防広域化推進委員会謝金 3回分
旅費	25	△27	消防本部・国との連絡調整
需用費	12	△18	連絡調整会議事務用消耗品費
合計	203	20	